

令和7年7月24日（木）新病院整備工事（近隣住民様）工事説明会のご意見・質疑・回答概要

会場：城下ふれあいセンター

※ホームページの公表に際し、当日の発言のままではなく表現や内容を整理・精査しています。また、当日お答えできなかった内容及び訂正箇所については、下線部にて記載しています。

◆工事に関すること

No. 1 【工事による影響について】

質問	家で井戸を使っているが、基礎の杭による影響はあるのか。
回答	今回の杭は柱状改良という土とセメントをまぜて固める杭であり、現地盤から約5.1mの比較的浅い杭となります。事前調査は実施しますが、井戸には影響ないと考えております。
質問	杭打ちの時が一番音が出ると思うが、何デシベルくらいになるのか？
回答	敷地境界際における作業に伴い発生する騒音・振動の基準値は、騒音が85デシベル以下、振動が75デシベル以下となっておりますので、騒音計、振動計で確認しながら基準値以下となるよう工事をさせていただきます。

No. 2 【仮囲いの計画について】

質問	ホームセンターの北側に住宅分譲地があるが、単管とネットでの仮囲いで、防音効果は十分なのか。
回答	基本的に仮囲い自体では防音対策にはなりません。防音対策としましては、低騒音・低振動重機の採用により、騒音・振動レベルの低減を図ります。また、工事車輛につきましては、アイドリングストップや空ぶかし防止等を指導徹底していきます。
質問	ネットの柵であれば子供の進入などが容易で危険ではないか。
回答	立入禁止看板等を設置して子どもにもわかるように注意喚起します。

No. 3 【作業時間について】

質問	作業時間は午前 8 時から午後 6 時で、前後 60 分の準備・片付けということは 12 時間の作業となるのか。また、軽微な作業は作業時間から除くのであれば、軽微であれば 24 時間作業するということか。
回答	原則午前 8 時から午後 6 時の作業で、前後 1 時間を準備、片付けとしておりますが、毎日その作業時間ではなく、作業状況等により時間も変わりますので、適切な労務管理をしながら進めていきます。また、今回の工事につきまして、土曜日祝日は完全に休業日となります。また、軽微な作業とは内装工事や設備・電気工事に伴う作業後の自主検査などを考えており、24 時間作業するということは考えておりません。

No. 4 【工事車輛等の通行について】

質問	多くの作業員が入るのであれば、かなりの車が入り出すと思われるが、通学時間の前に全部入るのか。通学の安全対策は大丈夫なのか。
回答	基本的に午前 8 時から朝礼を現地で行いますので、それまでに作業員が場内に入ることになりますが、状況を確認しながら、影響がある場合は朝から誘導員をつけるなどにより通勤車両も含め誘導する対応をしたいと考えております。
質問	残土はでるのか。また、盛土が 3 m されることであるが、量としてはどれくらいで、ダンプで何台入ることを想定されているのか。
回答	盛土については、約 6 万 m ³ の土が必要となりますが、一部掘削した土を流用しますので、残土の搬出はありません。ダンプの台数につきましては、9 月くらいから土の搬入を考えており、多い時で 1 日当たり約 100 台を想定しております。ダンプ等の出入りが多い時につきましては、誘導員を増員しまして、交通誘導を徹底いたします。
質問	鉄骨の搬入は大きなトラックで運び込まれると思うが、1 日何台想定されているのか。また、大きなトラックだがスムーズに入ってこられるのか。
回答	鉄骨の搬入につきましては、多い時で約 20 台から 30 台で、大きい車では 20 トントレーラーが入ってきます。搬入する道路は狭くはないですが、交差点を曲がる際は道路を大きく回ようになります。その際は、一時的にお待ちいただくことがあると思われまますので、誘導員を増員し、交通誘導いたします。
質問	県道宍粟香寺線を工事車輛は通らないということで理解していいのか。
回答	県道宍粟香寺線につきましては、原則、工事車輛は通行しません。工事車輛については、原則、26 号線（県道宍粟新宮線）を南下し、敷地南側の前面道路から出入りいたします。

No. 5 【工期について】

質問	職人不足や資材不足等が考えられるが、工事が遅延するリスクはあるのか。
回答	現時点としましては工事が遅れることは想定しておりません。しかしながら、地震などの天災が発生し、工事を進めるのではなく救済措置に回るなどの状況が発生した場合は、一旦工事を止めることが考えられます。

No. 6 【資材等の単価について】

質問	生コンクリートの単価が上がると聞いているが問題ないのか。
回答	来年の4月から生コンクリートの単価が上がることは決定しております。その時期以降のコンクリートの数量に関しては、上昇予定単価を見込んでおりますので今後増えることはない想定しております。

◆計画に関すること

No. 1 【病院敷地の計画について】

質問	病院の完成後の配置や病院全体の見取図はどこでどのようにすればわかるのか。
回答	病院の平面図などについては、広報誌の中で別冊にて折り込みをさせていただいております。また、市のホームページでも見ていただけるように載せていますので、ご覧いただけたらと思います。
質問	進入路はどこから入ようになるのか。
回答	患者さん等の一般の方は北側市道から入り、病院の北西の駐車場に止めていただき、正面玄関より病院へ入っていただきます。救急車両については、病院東側の県道より入ります。南側の入り口については、ごみ収集等のサービス車両と職員だけが入ります。

No. 2 【耐震構造について】

質問	今回の病院の計画については、「免震」から「耐震」、「鉄筋コンクリート造」から「鉄骨造」などに変更されている。病院として安全な計画なのか、工事関係者としての考えを聞きたい。
回答	耐震構造の病院は多数実績がありますので、施工者としてしましては、設計図に基づいて、きちんとした品質管理をし、しっかりとした構造体をつくることを徹底しますので、問題ないと考えております。

No. 3 【ハザードマップについて】

質問	浸水区域に対応するため3mのかさ上げをするということだが、この地域は浸水する地域である。揖保川、菅野川の河川が氾濫し、浸水することを私たちは危惧するところであり、関連当局として病院だけでなく、安心して暮らせるような状況をつくれるよう対応してくれるのか。
回答	河川につきましては、氾濫の恐れがある場合には、河川の浚渫を県などをお願いしていきたいと思っております。

◆周辺環境について

No. 1 【周辺道路対策について】

質問	ホームセンターの北側に市道7号線があるが、そこが車の抜け道となっている。今後、北から来られる患者さんが増え、混雑が予想される。抜け道に対する対策をお願いしたい。
回答	市道7号線については、基本的に地元をよく知っておられる方が通行されていると認識していますが、行政が通行止めすることはできません。まずは城下地区の自治会等で看板を立てるなどで啓発をお願いしたいと考えます。また、北側から来る方で県道が混雑することについては、車の混雑状況を確認などしながら、市としましても対応を考えていきます。

◆その他

No. 1 【その他について】

質問	災害時に避難場所として病院に行くことはできないのか。
回答	病院としましては、急な豪雨などで避難したいという時は、一時避難所として病院側で受け入れるつもりです。ただ、色々なところで災害が起こった場合、患者さんが病院に集中することになりますので、落ち着いた段階でそれぞれの避難所に移動していただきたいと考えております。
質問	もともと木工場の跡地であったが、土壌汚染など土質には問題ないのか。
回答	土壌汚染等の調査については完了しており、汚染はないことを確認できております。
質問	周辺の地域住民は病院の運用や救急車の音などいろいろな思いをもっているが、今後、節目節目に市からの説明会はやってもらえるのか。

回答	<p>今後、工事が始まり、不安に思われることが出てくると思いますので、自治会長さんを通じてご相談いただき、内容等を相談させていただきながら、必要であれば説明会を開催します。</p> <p>この病院が建つことによって地域はどうなり、あるいは道路事業はどうなるのかといったお話をしたいということであれば、将来に向かっていくことが大切だと思いますので、自治会の皆さんともお話をしながら進めることができたらと思います。</p>
質問	<p>せっかく新病院が建つので、手術ができるようないい先生を呼んでもらいたい。</p>
回答	<p>これまでも病院の院長、副院長含めて一生懸命、先生の派遣も含め努力してきましたが、さらに頑張っていきたい。</p>
質問	<p>病院敷地に隣接して東南側に里道があり、これまで草刈りなどの管理をしているが、舗装をしてもらいたい。</p>
回答	<p>市の関係課と調整しまして、検討します。</p>
質問	<p>宍粟市は公契約条例を作っているのか。また、それを管理監督している部署はどこになるのか。</p>
回答	<p>内容等も含め確認いたしますが、担当部署としましては、財務課が所管となります。</p> <p><u>公契約条例は、制定しておりません。</u></p>